

(公社) 日本補綴歯科学会 補綴専門医臨床研鑽会 「プロソ 17」の開催にあたって
平成 29 年度 プロソ 17
大会長 末瀬一彦

このたびは、平成 29 年 12 月 17 日 (日) 大阪国際会議場で (公社) 日本補綴歯科学会 補綴専門医臨床研鑽会 「プロソ 17」を開催させていただくにあたり、大会長に指名されました。専門医制度委員会および学術委員会が主催する補綴歯科学会でも極めて重要な位置づけにある専門医を対象にした臨床研鑽会の大会長を務めさせていただきますことはとても光栄なことです。これまで 2014 年、2016 年の 2 回、東京で開催されてきましたが、今回は昨年に引き続きの開催となり、会場も大阪で行います。日本の歯科医療における補綴領域のリーダー的存在の本学会専門医の教育研鑽会として注目され、過去 2 回の開催と同様に臨床に直結する実のある充実した内容が期待されています。

今回は「デジタル化による補綴治療の新しい潮流」というテーマのもとに、「クラウン・ブリッジおよびインプラント治療におけるデジタルデンティストリーの活用」について、材料や臨床術式に造詣の深い 4 名の先生にトレンドな話題について解説をいただきます。補綴領域におけるデジタルデンティストリーの最新情報に触れることができると期待しています。さらに、学会執行部の本研鑽会を若手研究者や臨床家の学会発表の登竜門としたい思いから、大学や臨床現場で活躍されておられる若手会員の日頃の研究、臨床の成果を発表していただきます。日頃、補綴学会でも積極的に発表されておられる先生方の新しい知見を楽しみにしています。さらに、ランチョンセミナーでは、「光学印象の勘所」をテーマに、これから臨床応用が大いに期待されている「口腔内スキャナー」の現状と臨床応用についても企業のご協力をお願いしています。また、会場前では賛助会員のご協力のもとデジタルデンティストリーに関わる器材展示も企画しています。

年末のお忙しい時期ではありますが、平成 29 年の締めくくり、平成 30 年への期待を込めて有意義な専門医臨床研鑽会「プロソ 17」を開催させていただきたいと存じます。多くの会員の皆様方のご出席をお願い申し上げます。